

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、国立国際医療研究センター病院／国府台病院では、以前に「COVID-19の病態に関連するヒトゲノム因子の解析」のご協力者からいただいた情報（診療、遺伝統計データ）を使って、下記の研究課題を新たに実施しています。

この新たな研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この新たな研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。また下記の研究課題「COVID-19の病態に関連するヒトゲノム因子の解析」で取得した同意の取り消しも可能です。

[研究課題名]

糖鎖関連遺伝子と新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)感染症との関係性の解明

[研究対象者]

2020年7月に開始された「COVID-19の病態に関連するヒトゲノム因子の解析」（研究責任者：国立国際医療研究センター研究所感染病態研究部 杉山 真也）への協力にご同意いただいている方（もしくは同時期にバイオバンク経由でこの課題へ参加された方）

[利用している情報の項目]

診療情報：診断名、年齢、性別、入院日、血液検査、治療薬、処置、既往歴、併存疾患名
遺伝情報：遺伝子多型の頻度情報（全患者のデータをまとめて個人を特定できないもの）

[利用の目的]（遺伝子解析研究：あり）

糖鎖に関する遺伝子多型と新型コロナウイルス感染症の関係を解析します。

[主な共同研究機関及び研究責任者]

上記の情報等を、下記機関に対して、糖鎖に関連する遺伝子多型の共同研究実施のために提供します。

（主な提供方法）直接手渡し 郵送・宅配 電子的配信 その他（パスワードを付与したHDD等）

1. 創価大学・糖鎖生命システム融合研究所・教授・榎谷内 晶

[研究実施期間] 研究の実施許可日より2025年3月31日までの間（予定、延長もあり）

[この研究での情報（診療データ、遺伝統計データ）の取扱い]

研究代表機関倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：国立国際医療研究センター 理事長 國土 典宏

研究責任者：国立国際医療研究センター ゲノム医科学プロジェクト 徳永 勝士

問い合わせ担当者：国立国際医療研究センター 研究所感染病態研究部 杉山 真也

電話：047-372-3501（代表）（対応可能時間：平日9時～16時）